

ふれあい情報

2023年 10月10日 (火) 第370号

■発行 日本退職者連合
■発行人 野田那智子
■連絡先 〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台 3-2-11

<TEL> 03-5295-0507 <FAX> 03-5295-0541 <e-mail> ntr@sv.rengo-net.or.jp



2023年 地方代表者会議を開催

9月20日 東京グリーンパレス

日本退職者連合は、9月20日(水)、東京グリーンパレスにおいて、2023年度運動方針の具体化に向けて地方代表者会議を開催しました。会議では、今年度の主要な活動と政策・制度要求実現に向けた取り組み、および各地域における取り組みについて意見交換し意思疎通を図りました。会議の後半は、東京新聞社の望月衣塑子さんによる「メディアの状況」について学習会を行いました。

人見会長あいさつ



岸田内閣は9月13日に内閣改造を行った

が、何が変わったのか国民にはよく見えないどころか、目的は来年の総裁選で再選に向けた足場固めとも報じられています。内訳も5人の女性閣僚は入っていますが、副大臣・政務官には一人も女性がないという体制です。さらに、アメリカには寄り添っているが、日本国民に寄り添った動きをしていない

ことで支持率も全く回復していない状況となっています。

しかしながら、解散総選挙がいつ実施されるのかわからない状況であり、連合も逐次推薦議員を決定しています。

退職者連合としても全国において選挙に向けた体制を整えるために、各県での対応をよろしく願います。

定期総会以降、「健康保険

証廃止の撤回を求める団体署名」に取り組んでいます。10月中には厚生労働大臣とデジタル大臣宛てに要請することとしていますので皆さんの協力をよろしく願います。

「2023年度政策・制度要求」については、地方退職者連合において、地域の要請内容を含めて各自治体や政党に対する要請行動およびジェンダー平等の取り組みを進めるようお願いいたします。

本日の会議の中で、運動方針の具体化について全体で確認をして、今後の運動を進めていきますのでよろしくお願います。

運動方針の具体化について提起

ポイント

◎「2023年度政策・制度要求」は、来年1月31日まで各地域の要求を加えて、地方退連から自治体や政党に要請行動を展開します。
◎社会保障制度に関する学習会開催や介護保険制度見直しへの対応を取り組んでいきます。

◎地方連合会や地方ブロックと連携して、85万人組織を目標に組織拡大の取り組みを強化するとともに「第Ⅱ期アクションプラン(2024〜2025)」を作成します。

◎地方退連における「ジェンダー平等の取り組み方針」の議案書掲載率は80%以上。今後は、その実行に向けて取り組みを進めていきます。ジェンダー平等学習会を2024年3月6日に開催を予定しています。



提起する野田事務局長
◎環境問題をはじめとする社会的共感を
得られる運動

の取り組みを進めます。
以上の取り組みを提起後、
質疑・応答を経て運動の具体
化について確認しました。

質疑の概要

大阪（松本事務局長）

カジノ賭博場開設阻止の
運動について、当該団体が
「カジノ開設」と「大阪万
博開催」に反対しているの
で、連合との現退一致の取
り組みになりにくい。

（事務局）

カジノ賭博場開
設阻止については、弁護士
会等と意見交換をして、退
連の運動として取り組んで
きている。大阪万博につい
ては地方連合会と連携して
対応してもらいたい。

宮崎（串間会長）

「健康保険証廃止の撤回
を求める団体署名」の取り
組みは、大切な問題なので
個人署名の取り組みや政党
への提出等について検討し
てもらいたい。

（事務局）

様々な状況を踏まえて団
体署名として取り組んでい
るので、ご理解願いたい。

佐賀（鍋田事務局長）

厚労省要請の回答で、6
月に成立した「認知症基本
法」を基本にするべきと思
うが触れられていない。

「成年後見制度」の内容は
問題があるので、今後対応
してもらいたい。

徳島（坂尾事務局長）

医療・介護制度の応能負
担については、高齢者の立
場で主張してもらいたい。

同時に次世代も考えた運
動を進めてもらいたい。

岡山（森本会長）

マクロ経済スライド制度
自体の議論を現役役員と一
緒に進めてもらいたい。

（事務局）

年金・医療・介護保険制
度等への対応については、
いただいた意見を踏まえて
取り組んでいきたい。

学習会

「メディアの状況」



望月衣塑子さん
東京新聞社
の望月衣塑子
さんを講師に
招き開催しま

した。学習会は、望月さん
の取材状況や内容の分析を
もとに岸田内閣改造の真意
と現状、核保有の問題点と
世界の保有国の状況、防衛
費予算7.7兆円の背景など国
会や政府内の動向について
話がされました。また、国
立病院機構の積立金の活用
先や国立東京芸術大学の予
算逼迫による楽器売却や設
備処分などに触れ、若い人
や働く人が夢を持ち、平和
を守るためのメディアでな
ければいけない。などにっ
いて共有して学習会を終了
しました。

「政策・制度要求」 要請行動

農林水産省

9/12

退連からは、人見会長、野
田事務局長、柴山幹事ほか
事務局が参加し、「食」の安
心・安全を中心に要請を行
いました。

人見会長より、「ウクライ
ナへの軍事侵攻などで食
糧関係の値上げや供給不安
も出ている。また、日本の自
給率などについて農水省と
して不安解消に向けて対応
してもらいたい」と要請しま
した。農水省の大臣官房政策
課菊池調査官より、「生産基
盤の活性化や輸出入農畜水
産物の検疫など厚労省と連
携をしながら対応していきたい。
また、食料自給率を上げる

公明党

9/14

示され、再度「食」の安全と
地域の活性化を要請して終
了しました。



左より：福重衆議院議員、安江衆議院議員、佐藤衆議院議員

公明党へ
の要請は、退
連から人見
会長、野田事
務局長他事
務局が参加。
公明党か
らは佐藤衆
議院議員、福

重衆議院議員、安江参議院議
員他事務局が対応しました。
人見会長より2023年度政
策・制度要求内容の防衛費予
算、介護保険制度、健康保険
証廃止反対の取り組みなど
主要課題について説明し、そ
の後意見交換を行いました。
公明党からは「要請内容
について連携できる部分に
ついて対応していきたい。
とくに高齢単身者や保証人
問題は、重要な課題である
ので厚生労働委員会等で取
り上げていきたい」などの
考え方が示され、意見交換
を終了しました。

新役員のご紹 ブロック代表幹事



高 芳晴さん
(北陸ブロック・石川県)
不慣れですので皆さんの
ご指導をよろしくお願
いします。



人見会長より菊池調査官に要請書手
交（中央）。左端：柴山幹事

努力や様々
な支援・援
助の方法に
ついて検討
する必要が
あると考え
ている」と
の考え方が